

平成二十四年度 学習院大学史料館 常設展

「大正の記憶 — 絵葉書の時代」展

平成二十四年四月五日（木）～六月九日（土）

日・祝・五月十五日 休館

*特別開館 四月八日（日）、四月十五日（日）

開館時間：平日 十二時～十七時、土曜・特別開館日 十時～十七時

入場無料



POST CARD

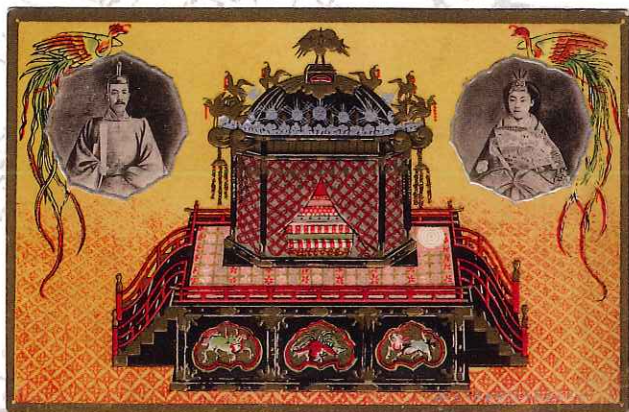
学習院大学史料館
〒171-8588

東京都豊島区目白1-5-1

電話：03-3986-0221（内線 6569）

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>

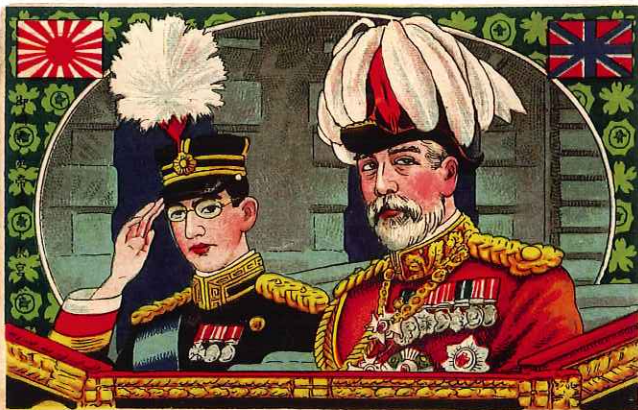
絵葉書が伝える大正時代の記憶



〈大正大礼記念絵葉書〉大正 4 年



〈講和条約調印記念絵葉書〉大正 8 年



「御同乗ノ英帝陛下ト東宮殿下」大正 10 年（個人蔵）



錦木清方筆「平和紀念」大正 7 年（個人蔵）



「浅草公園十二階附近の惨状」大正 12 年
（現寛善院シマ宮東大月九年二十正大）

平成 24 年(2012)は大正元年(1912)より満 100 年となります。大正は 15 年という短い期間でしたが、様々な出来事があり光彩を放つ時代です。明治天皇の崩御、乃木希典夫妻の自決、大正天皇の即位、第一次世界大戦、皇太子裕仁親王の渡欧などとともに、様々な博覧会が開催され、街には奉祝門が建てられ、花電車が走り、いわゆる大正文化が花開きました。しかし、その一方で米騒動や関東大震災など暗いニュースも多くありました。

昨年当館では、この時代を振り返る『写真集 大正の記憶』（吉川弘文館）を刊行いたしました。今回、それをもとに当館所蔵絵葉書や同時代の写真などの資料を織り交ぜ、発展と沈滞のコントラストの激しかった大正の様相を、視覚的なイメージとして展示いたします。

同時代の人々が出来事をどのように見ていたのか、出来事はどのように伝えられていたのか。インターネット、テレビ放送の無い時代に、絵葉書などの紙媒体が果たした役割を考えます。

ギャラリートーク
4/15 (日) 午後 0 時～、午後 2 時～
5/12 (土) 午後 2 時～

大正時代の花電車 (N ゲージ) が展示室内を走ります！



交通アクセス
JR 山手線目白駅下車…徒歩 3 分
東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車…徒歩 5 分

史料館講座

平成 24 年 5 月 26 日 (土) 午後 2 時～ 4 時

梶田明宏氏 (宮内庁書陵部 編修調査官)
「グラン・ツール 1921」

— 皇太子裕仁親王の御外遊と国民の物語 —

内藤一成氏 (宮内庁書陵部編修課主任研究官)
「ある貴公子の肖像」
～ 三島通陽関係文書を手がかりに ～

会場：学習院創立百周年記念会館 正堂
入場無料・事前申込み不要